



各 位

平成 20年7月29日

会 社 名 株式会社 三陽商会
 代 表 者 名 代表取締役社長
 兼社長執行役員
 杉浦 昌彦
 (コード番号 8011 東証第一部)
 問 合 せ 先 経理部長
 中島 和也
 TEL 03 - 6453 - 3843

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20年 2月 14日の決算発表時に公表いたしました平成20年12月期の中間業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 20年12月期連結中間業績予想数値の修正(平成 20年 1月 1日 ~ 平成 20年 6月 30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期) 純利益	1株当たり 中間(当期)純利益
前回発表予想(A)	百万円 65,800	百万円 1,700	百万円 2,000	百万円 0	円 銭 0.00
今回修正予想(B)	63,060	1,660	1,830	△ 460	△ 3.40
増減額(B-A)	△ 2,740	△ 40	△ 170	△ 460	—
増減率(%)	△ 4.2	△ 2.4	△ 8.5	—	—
(ご参考) 前期実績(平成19年 12月期)	143,093	9,687	10,081	6,372	46.91

2. 20年12月期個別中間業績予想数値の修正(平成 20年 1月 1日 ~ 平成 20年 6月 30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期) 純利益	1株当たり 中間(当期)純利益
前回発表予想(A)	百万円 64,500	百万円 1,700	百万円 2,000	百万円 0	円 銭 0.00
今回修正予想(B)	61,940	1,610	1,830	△ 320	△ 2.38
増減額(B-A)	△ 2,560	△ 90	△ 170	△ 320	—
増減率(%)	△ 4.0	△ 5.3	△ 8.5	—	—
(ご参考) 前期実績(平成19年 12月期)	140,600	9,514	9,976	6,113	45.01

3. 修正の理由

売上高は、消費マインドの急激な低下等により計画を下回る見込みですが、営業利益及び経常利益につきましては売上原価率の改善等により、期初の予想値を若干下回る程度の見通しです。また中間純損益につきましては、特別損失(本社移転費用等)が見込みより増加いたしましたので上記のとおり修正いたします。

以上